

家の価値を「守る」

50年後も資産として価値が残る



建物価値を最大500万円保証。

価値ある住まいを未来へ残す「ベストバリューホームシステム」。



大切に住み継いだ家だから、建物の本当の価値をしっかりと残す。

近年の日本の住宅寿命は60～100年と言われているにも関わらず、建物の価値においては、どれだけお手入れやリフォームをしても新築から20年ほどで実質ゼロとされているのが現状です。高砂建設では、高品質な家建てて、きちんとメンテナンスをして、しっかりと記録を残します。さらに、第三者評価機関と協力し、家の価値を定期的に評価し続ける仕組みを持つことで、建物の価値は永く続く資産価値へと変わります。

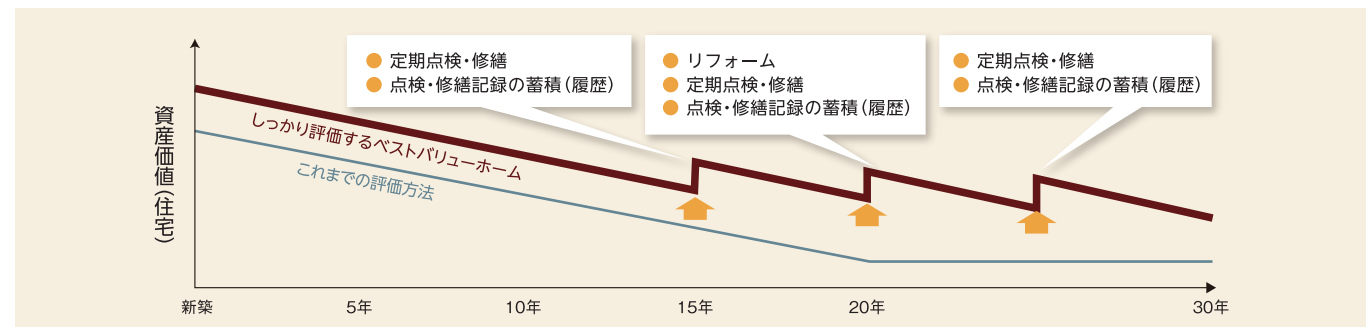


《「ベストバリューホーム」システム》 良質な住宅が適正に評価される

高品質な家建て、定期的なお手入れを行うことで長期保証・サポートが受けられ、その住宅価値も適正に評価。住宅維持管理の好循環を生む。

《これまでの日本の住宅》 お手入れしても住宅価値も評価されず悪循環

古くなった家をリフォームしても、その住宅の価値はほとんど評価されないため、リフォームもほとんど行われない。そのため、さらなる短寿命に。



(出典)国土交通省資料

ベストバリューホームシステムとは

新築時の住まいの「品質保証」

- 設計、性能、仕様面で「長寿命住宅認定基準」に適合
- 建築時に第三者評価機関による「品質保証」

「家守り」に関する計画と実施

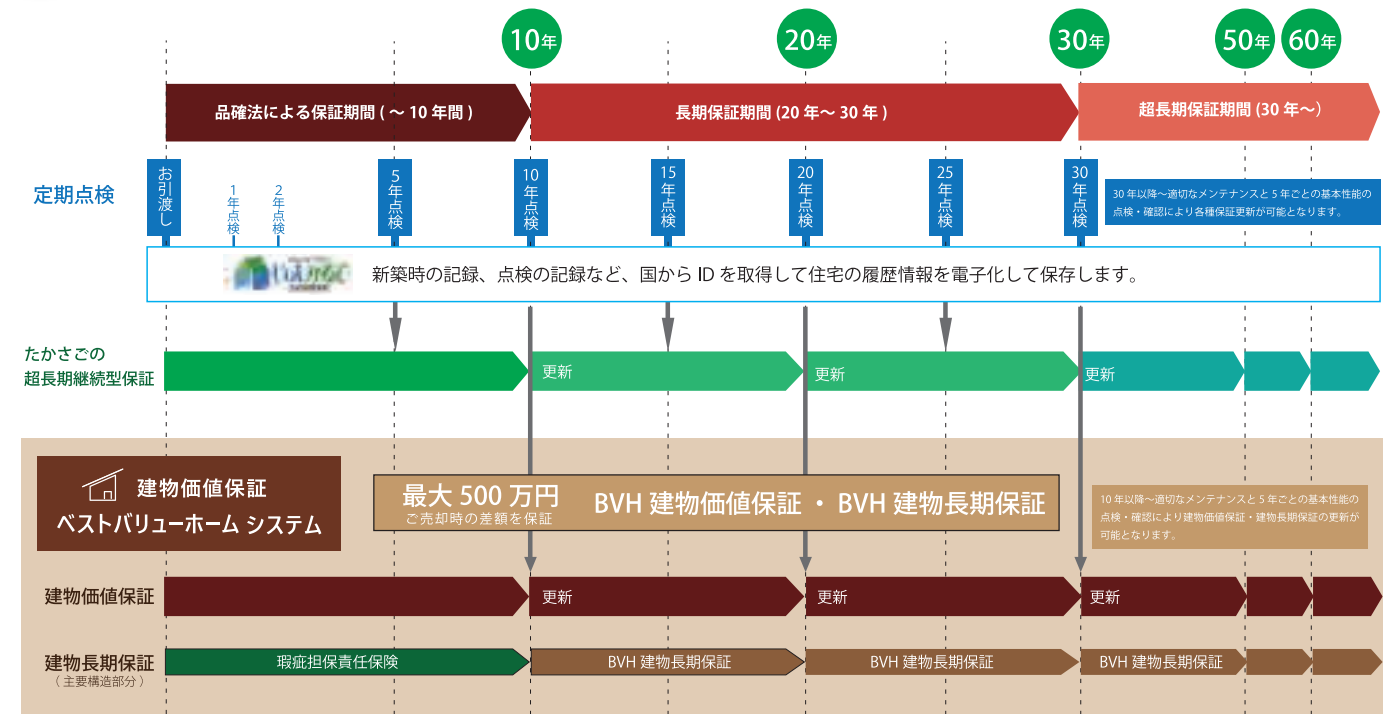
- 長期メンテナンス計画・実施
- メンテナンスに関わるカルテ情報の蓄積

認定 ベストバリューホーム

「たかさごの超長期継続型保証システム」

～50年後も資産として価値が残る家～

建物価値保証付き「たかさごの超長期継続型保証システム」



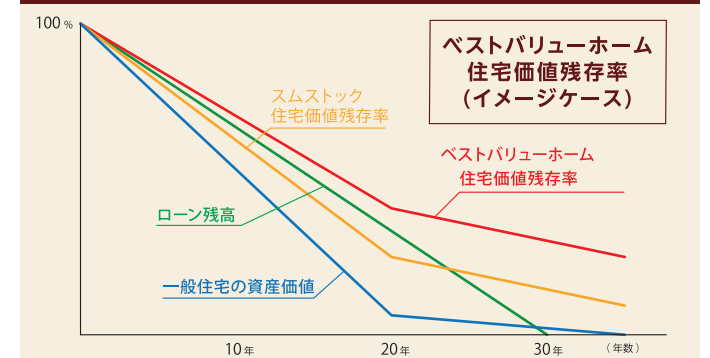
業界初

認定 ベストバリューホーム
もしもの時、建物の売却価格が保証されます。(最大500万円)

将来のライフスタイルの変化で住み替えが必要になった時、中古住宅としても家の資産価値がしっかりと残るので安心。

住宅ローンの不安も低減されます!

ベストバリューホームなら、ローン残高よりも高く建物価値が推移し、保証もされるので住宅ローンの不安も低減されます。



業界初!! 我が家売る時、査定額の差額を保証

しっかりとメンテナンスをして評価を受けた「ベストバリューホーム」は、新築時及び点検時に表示された「建物価値価格」と実際の売買での「売却価格」に差額が生じた場合、最大20年・最高500万円までその補填として保証が受けられます。

※ベストバリューホーム認定の不動産仲介業者が売却のお手伝いをいたします。

購入する側にもメリットが多く、売却がスムーズ

「ベストバリューホームシステム」で査定・評価されている住宅は、正確な住宅評価・保証があり、売却する側のオーナー様のメリットはもちろん、中古住宅として購入する側にも様々な安心のメリットがあります。